

東京都立調布特別支援学校の概要



通学区域

東京都立調布特別支援学校は、知的障害のある小学生及び中学生を対象とした特別支援学校です。

調布駅の北側、甲州街道沿いの電気通信大学の隣、大型スーパーの向かいにあります。

通学区域

調布市・三鷹市・狛江市

スクールバス

7台のスクールバスを運行しています。

通学区域を回って児童・生徒を送迎します。東京都教育委員会の規定により、「幹線道路のターミナル方式」となります。御自宅前までの送迎はありません。

乗車するコースやバス停は毎年見直します。

バスに乗車せず、保護者の付き添いや一人通学をしている児童・生徒もいます。

野川コース



中央コース



つつじヶ丘コース



調布コース



多摩川コース



三鷹コース



東八コース



学級編制

普通学級と重度・重複学級があります。

普通学級は1学級6名、重度・重複学級は1学級3名の編制です。

普通学級には、障害特性に応じた教育課程を実施する「自閉症学級」もあります。

普通学級

1学級 6名

「知的障害学級」 「自閉症学級」

重度・重複学級

1学級 3名

学校教育目標

一人一人の障害の特性や力に応じて、適切な学習環境や教育内容を整えています。

○自立と社会参加に向けて、主体的に生きる力を育てる。

- ・たくましい身体と豊かな心を育てる。
- ・生活に必要な力を育てる。
- ・自分で考え、表現し、行動する力を育てる。
- ・集団の中で活動できる力を育てる。

小学部の時間割

低学年

月	火	水	木	金
登校8:40				
日常生活の指導				
体育				
生活単元学習	(知)国語 (自)社会性の学習 (重)自立活動	(知)算数 (自)国語 (重)国語・算数	(知)国語 (自)社会性の学習 (重)自立活動	(知)算数 (自)算数 (重)国語・算数
生活単元学習	図画工作	音楽	遊びの指導	体育
日常生活の指導				
給食				
日常生活の指導				
		遊びの指導		
		日常生活の指導		
SB発車 13:45	SB発車 13:45	SB発車 14:05	SB発車 13:45	SB発車 13:45

高学年

月	火	水	木	金
登校8:40				
日常生活の指導				
体育				
(知)算数 (自)社会性の学習 (重)自立活動	生活単元学習	音楽	算数	生活
体育	算数	国語	音楽	生活
日常生活の指導				
給食				
日常生活の指導				
生活単元学習	図画工作	生活単元学習	(知)国語 (自)社会性の学習 (重)自立活動	日常生活の指導
		日常生活の指導		
国語	図画工作		体育	
日常生活の指導	日常生活の指導		日常生活の指導	
SB発車 15:25	SB発車 15:25	SB発車 14:05	SB発車 15:25	SB発車 13:45

■ 登校時刻は8:40、下校時刻は曜日によって変わります。

■ 小学部1年生は、水曜日14:05、それ以外の曜日は13:45にスクールバスが発車します。3学期は火曜日のみ、15:25にスクールバスが発車します。

■ 学年が上がると、15:25のスクールバス発車の日が増えます。

中学部の時間割

月	火	水	木	金
登校 8:40				
日常生活の指導				
保健体育	保健体育	作業学習	保健体育	保健体育
数学	数学		国語	国語
国語	社会/理科	作業学習	数学	美術
音楽	生活単元学習	作業学習	職業・家庭	美術
給食				
日常生活の指導				
保健体育	総合的な 学習の時間	職業・家庭 日常生活の指導	(知)国語 (自)社会性の学習 (重)自立活動	保健体育
(知)数学 (自)社会性の学習 (重)自立活動	国語		音楽	数学
日常生活の指導	日常生活の指導		日常生活の指導	日常生活の指導
SB 発車 15:25	SB 発車 15:25	SB 発車 14:05	SB 発車 15:25	SB 発車 15:25

中学部1年生

- 登校時刻は、小学部と同じで8:40です。
- 下校時のスクールバス発車時刻は、水曜日以外は15:25、水曜日は14:05です。
- 登下校の時刻は、1年生から3年生まで同じです。

各教科の指導

小学部

- 国語
- 算数
- 音楽
- 図画工作
- 体育
- 生活（高学年）

中学部

- 国語
- 社会
- 数学
- 理科
- 音楽
- 美術
- 保健体育
- 職業・家庭

国語

算数(数学)

小学部の「国語」、「算数」は学級をベースに、「集団での学習」や、一人一人の学習課題に合わせた教材を用いて「個別学習」を行っています。



中学部の「国語」、「数学」では、課題が同じ生徒で編成したグループでの授業があります。

タブレット端末などのICT機器を、学習内容や生徒の実態に応じて取り入れています。

音楽



学年単位で取り組んでいます。いろいろな楽器に触れたり、小学部ではリトミック的な活動も行っていたりしています。
歌や合奏、鑑賞などをとおして、豊かな心を育みます。

図画工作・美術



描画、工作などに取り組みます。いろいろな素材に触れ、用具の操作力を高め、造形表現の喜びを味わいます。

小学部1～3年生は週1単位時間、小学部4～6年生及び中学部全学年では、週2単位時間の設定です。

体育・保健体育

年間をとおして、毎日（中学部は週4日）、20分間の体育・保健体育を設定しています。ランニングやストレッチ等を行い、基本的な体の動かし方を学習しています。



小学部1～3年生は週1単位時間、4～6年生は週2単位時間の授業があります。

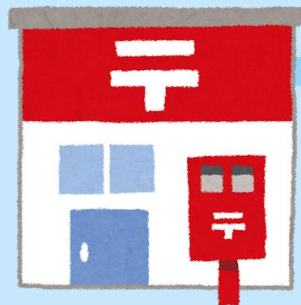
体づくり運動、器械・器具等を使っての運動、走・跳の運動、水の中での運動、ボールを使った運動やゲーム、表現運動、保健を行います。

中学部では、週2単位時間の授業があります。

体づくり運動、器械運動、陸上運動、水泳、球技、武道、ダンス、保健を行います。

生活

※小学部高学年のみ、時間割に位置付けて学習



時間割に「生活」として位置付けて学習をするのは、小学部高学年のみです。

具体的な活動や体験をとおして、自分自身や身の回りの生活のこと、身近な人々、社会や自然と関わりについて学び、生活に必要な力を身に付けていきます。

内容は、基本的な生活習慣、安全、日課・予定、遊び、人との関わり、役割、手伝い・仕事、金銭の扱い、きまり、社会の仕組みと公共施設、生命・自然、ものの仕組みと働きがあります。

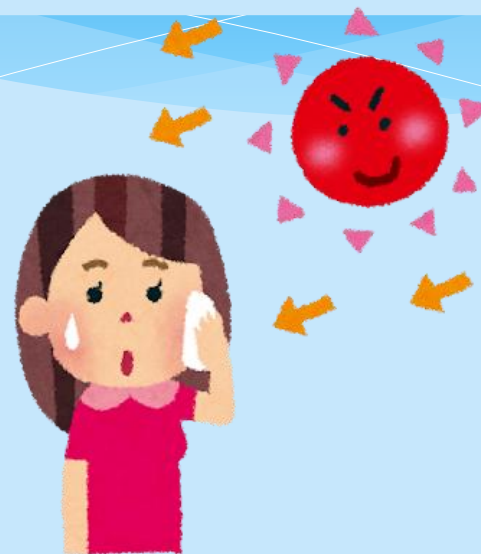
社会（中学部のみ）



地域の様子、社会の仕組みや役割、歴史や伝統と文化、外国の様子について、具体的な活動や体験を通して学びます。

自立し生活を豊かにするとともに、地域社会の一員として共に生きていくことの大切さを育みます。

理科（中学部のみ）



自然に親しみ、自然の事象や現象について、観察や実験をとおして、理解を深めます。

自然を愛する心情や学んだことを、日常生活に生かそうとする態度を育てます。

内容は、生命、地球・自然、物質・エネルギーがあります。

職業・家庭（中学部のみ）



職業：職業のインタビュー



家庭：刺しゅう

中学部の全学年で学習しています。

職業分野では、働くことの意義や職業について、また情報機器の活用や産業現場等における実習について、学習しています。

家庭分野では、家族・家庭生活、衣食住の生活、消費生活・環境について、学習しています。

各教科等を合わせた指導

生活や国語、算数・数学、社会、理科、体育・保健体育などの各教科等を合わせた指導を行っています。

時間割には次の名前で表記されています。

小学部

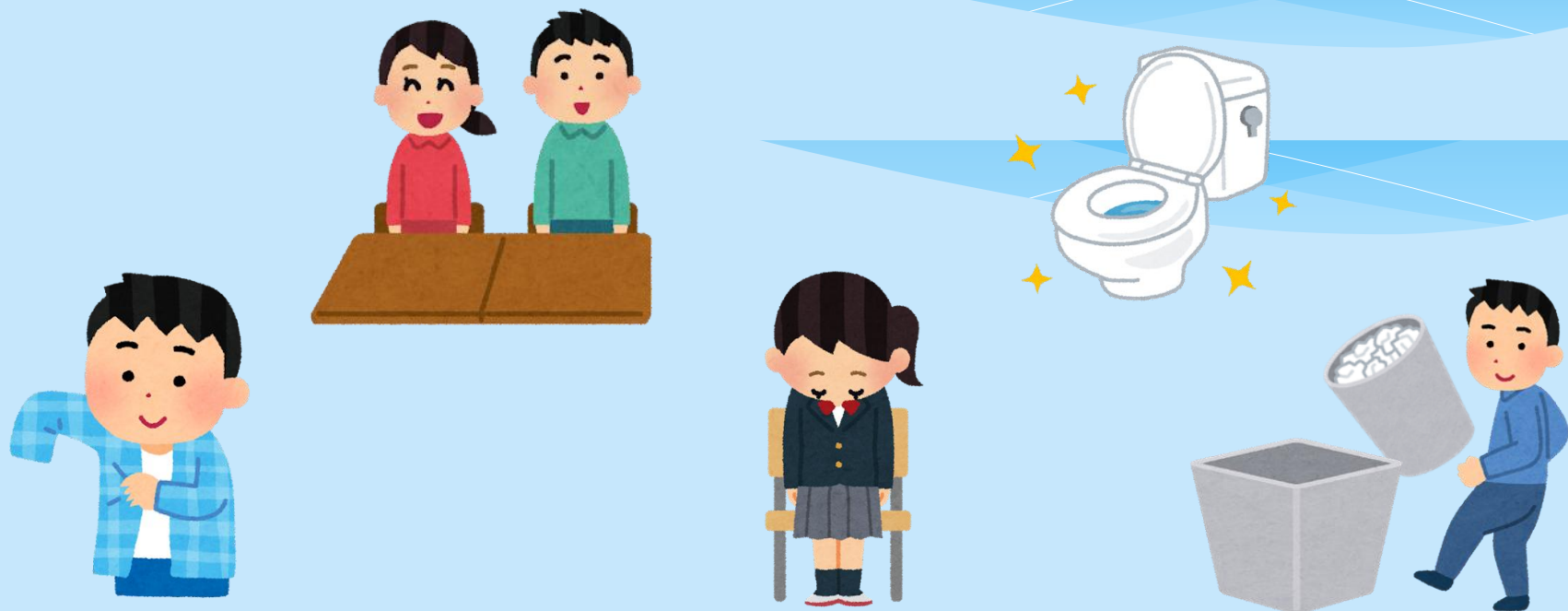
- 日常生活の指導
- 遊びの指導
(小1・小2)
- 生活単元学習
- 社会性の学習
(自閉症学級)

中学部

- 日常生活の指導
- 生活単元学習
- 社会性の学習
(自閉症学級)
- 作業学習

各教科等を合わせた指導

「日常生活の指導」



「日常生活の指導」では、着替え・排せつ・食事の準備・片付けなど、児童・生徒の日常生活が充実し、高まるように、日常生活の諸活動について毎日取り組んでいます。

朝や帰りの会では、一日の予定の確認やまとめを行います。予定を確認することで、見通しをもって学校生活を送ることができます。

各教科等を合わせた指導

「遊びの指導」



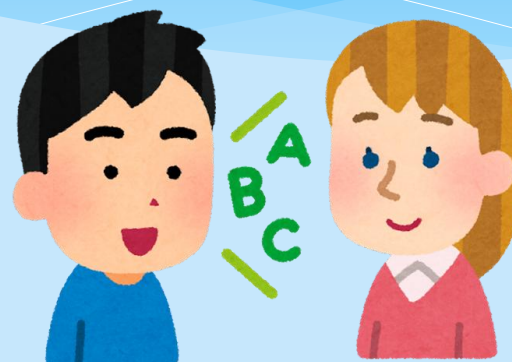
「遊びの指導」は小学部1、2年生で設定されています。
校庭や体育館で遊具を使った自由遊びや、先生や友達同士との関りを深める遊びなどの活動に取り組みます。
遊びを中心とした指導を通して身体活動を活発にし、仲間との関わりを促します。

各教科等を合わせた指導

「生活単元学習」



調理



外国語活動・外国語

栽培、買物、調理、公共施設の利用等、実際の生活に結び付いた活動を通して、主体的に取り組む意欲を育てる学習です。

ALT（外国人英語等教育補助員）を活用した、外国語活動（小学部）及び外国語（中学部）も行っています。

各教科等を合わせた指導

「作業学習」



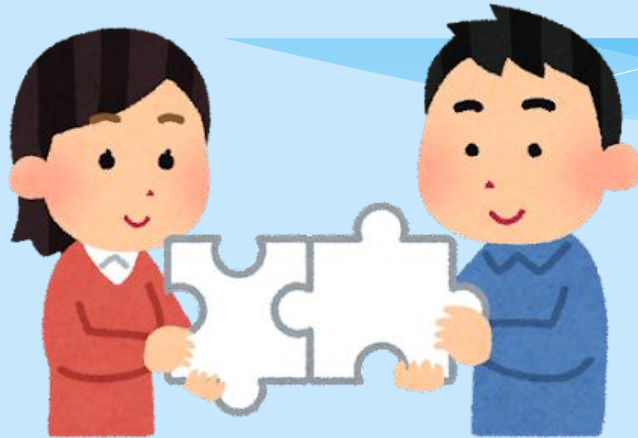
「作業学習」は中学部で設定しています。

清掃や事務作業、紙すきなどに、1年生は学年で、2・3年生は合同で取り組みます。

将来の職業生活や社会自立を目指し、生活する力を高めることをねらいとしています。生徒の働く意欲を引出し、働くための態度を学びます。

各教科等を合わせた指導

「社会性の学習」



自閉症学級で設定している授業です。

対人関係（コミュニケーションに関すること、相手を意識したり、協力したりすることなど）や社会生活に関わる行動（順番を待つなど、社会的マナーやルールなど）について、必要な知識や習慣、適切な支援を受け、行動できる力を身に付けていくための学習です。

自立活動



「身体の動き」



「コミュニケーション」

「自立活動」は学校生活全体で実施していますが、重度・重複学級では時間を設定して、指導しています。

個々の児童・生徒が自立を目指し、障害による学習上や生活上の困難を主体的に改善・克服していけるよう、身体の動き、コミュニケーション等、6区分の中から必要な事項について学習します。



特別活動
学校行事等

校外学習・宿泊行事

小学部



校外学習



移動教室
(宿泊行事)

各学年で、校外学習を実施しています。
小学部5、6年生で、1泊2日の移動教室を実施しています。

宿泊行事

中学部



中学部 2 年生は移動教室、3 年生は修学旅行があります。
いずれも 1 泊 2 日で、貸切バスで目的地まで移動します。

体育発表会



11月に行います。
小学部は体育館で学年ごとに、中学部は校庭で全学年合同で行います。

学習発表会



1月に行います。
各学年が、体育館のステージで学習の成果を発表します。

防災教育



毎月の避難訓練をはじめ、起震車体験、煙体験教室などの防災教育に取り組んでいます。

教育環境

物理的な構造化

教室



個別の棚



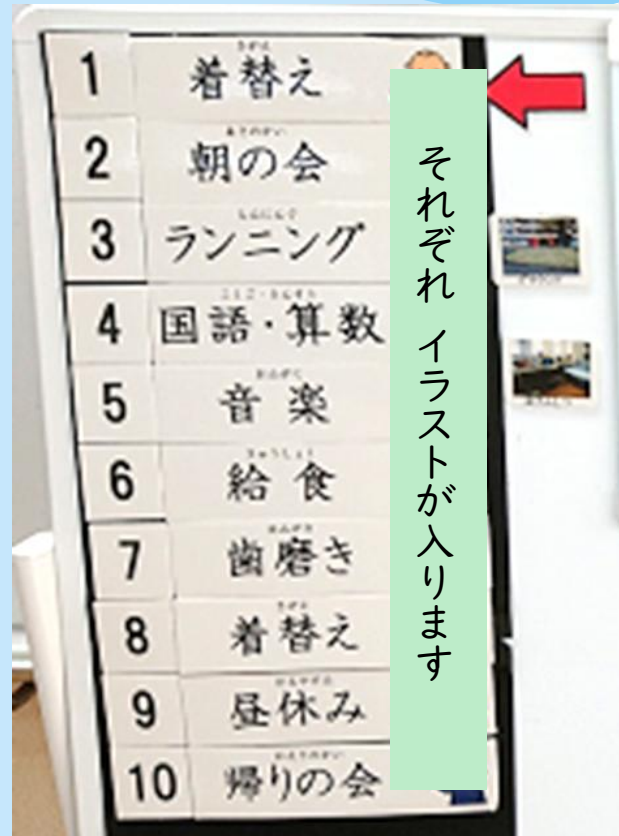
見通しをもち、主体的に行動できるように、児童・生徒の実態に合わせて、教育環境を「物理的な構造化」をしています。

個別に学習するスペース、集団で学習するスペースが分かれています。

個別の棚には、何をどこに置くのか決められています。引き出しにはイラストの表示を付けています。

(写真は小学部1年生の教室)

時間の構造化



1	着替え
2	朝の会
3	ランニング
4	国語・算数
5	音楽
6	給食
7	歯磨き
8	着替え
9	昼休み
10	帰りの会

それぞれイラストが入ります

見通しがもてるように、一日の予定や授業内容を視覚的に示しています。

各学級、児童・生徒に合わせて、担任が作成し、活用しています。

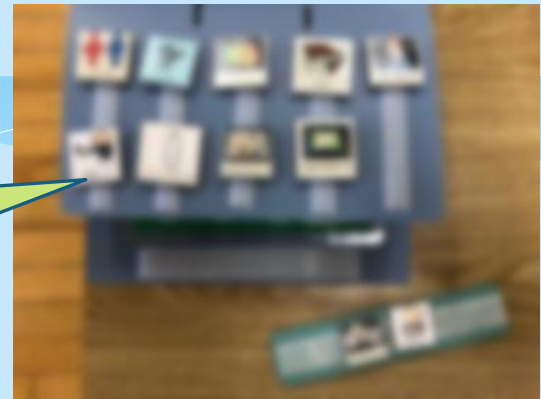
活動の構造化



中学部 作業学習 メモ帳づくりから一部抜粋

見通しがもてるように、作業の手順を視覚的に示します。
このような活動の構造化を授業に取り入れています。

コミュニケーションツール



視覚的な指示が分かりやすいお子様に向けて、また、児童・生徒からの発信を増やすために、コミュニケーションブックを作成し、使用しています。

相手に伝えることができたという成功体験を積み重ね、コミュニケーションの力を伸ばせるようにしています。

給食



給食は自校方式で、教室や食堂で食べます。
食具の持ち方をはじめ、身支度の仕方、食事のマナーを学ぶ機会としています。

給食

給食の食形態は、普通食、後期食、中期食、初期食があります。
はさみでの刻み等は、担任が行います。

アレルギーの方への対応は、主治医記載の学校生活管理表に基づき、個別に行っています。



キャリア教育



児童・生徒が、学校や社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していくために、キャリア・パスポートを活用した学習に取り組めます。

学習をとおして、6つの力（関わる力、健康でいる力、決定する力、楽しむ力、生活する力、働く力）を育てています。

地域とのつながり

学校間交流



小学部2年生以上で、学年を単位として学校間交流を行っています。
小学部3年生は狛江市立緑野小学校と、その他の学年は調布市の4校と交流しています。
中学部では、調布市立第七中学校と行っています。

副籍制度に基づく交流活動

間接的な交流



直接的な交流



副籍制度は、障害のある人とない人が共に生きる共生地域の実現を目指す東京都の制度です。

地域指定校の通常の学級の授業への参加（直接的な交流）や、作品の展示、お便りの受け取り（間接的な交流）などを通して、地域とつながりを持ちます。

地域指定校は居住地の教育委員会が決定します。

特色ある学習



買い物学習



就業体験



図書館司書による読み聞かせ



植栽活動

最後まで御覧いただき
ありがとうございました。

東京都立調布特別支援学校